

藤沢市ケアプランデータ連携による活用促進 モデル地域づくり事業について



藤沢市福祉部介護保険課

2024年9月19日

事業概要

介護事業所の業務効率化と事務負担の軽減を図るため、ケアプランのやりとりをオンラインで完結できる「ケアプランデータ連携システム」を活用したモデル地域を構築し、導入支援を実施します！

- ケアプランデータ連携システム
- ライセンス料等の補助
- 専門事業者による導入支援

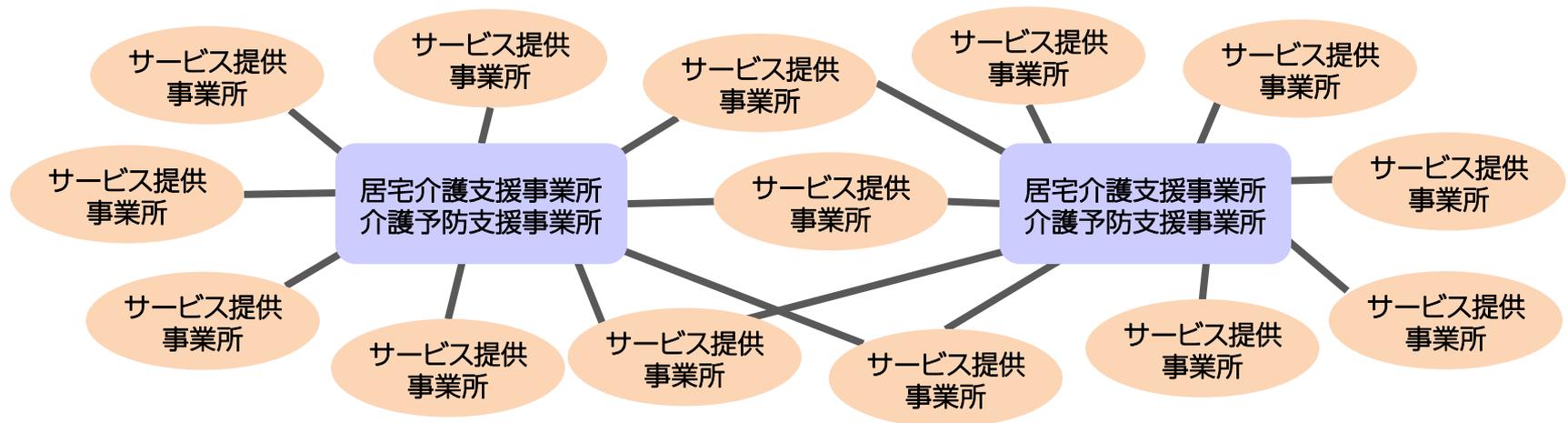
紙からデジタルにすることで記載時間の削減や、転記誤りの軽減、印刷や郵送に係る経費等の削減が図られます



活用モデル地域のイメージ

- 居宅介護支援事業所等を中心に、連携するサービス事業所を含めた活用モデル地域を構築します
- 市が委託するコンサルティング事業者による導入支援(相談・問い合わせ対応、直接介入)を行います
- 市がケアプランデータ連携システムのライセンス料等の補助をします

活用モデル地域の構築



相談
問い合わせ

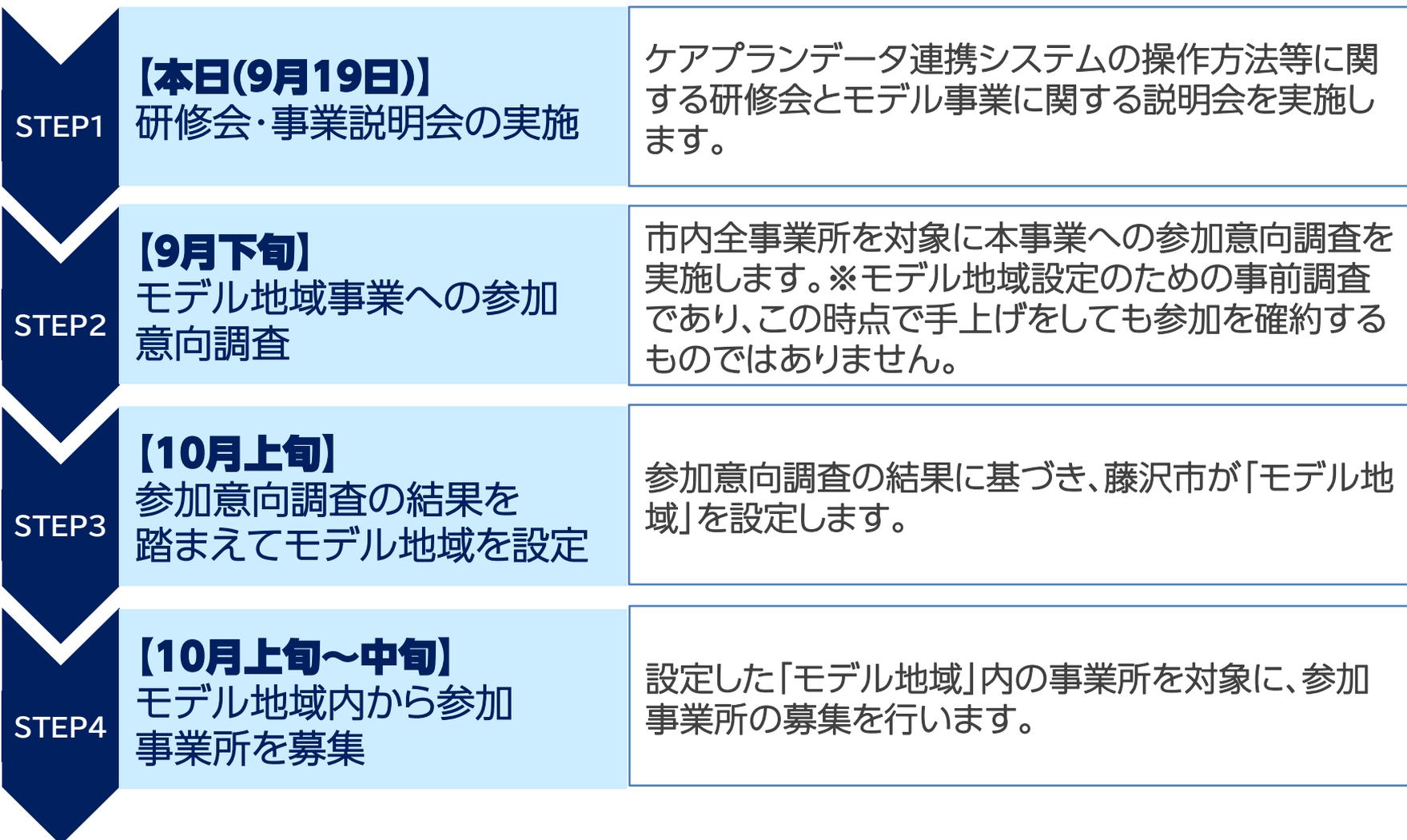
問い合わせ対応
導入支援等

情報提供
補助金交付

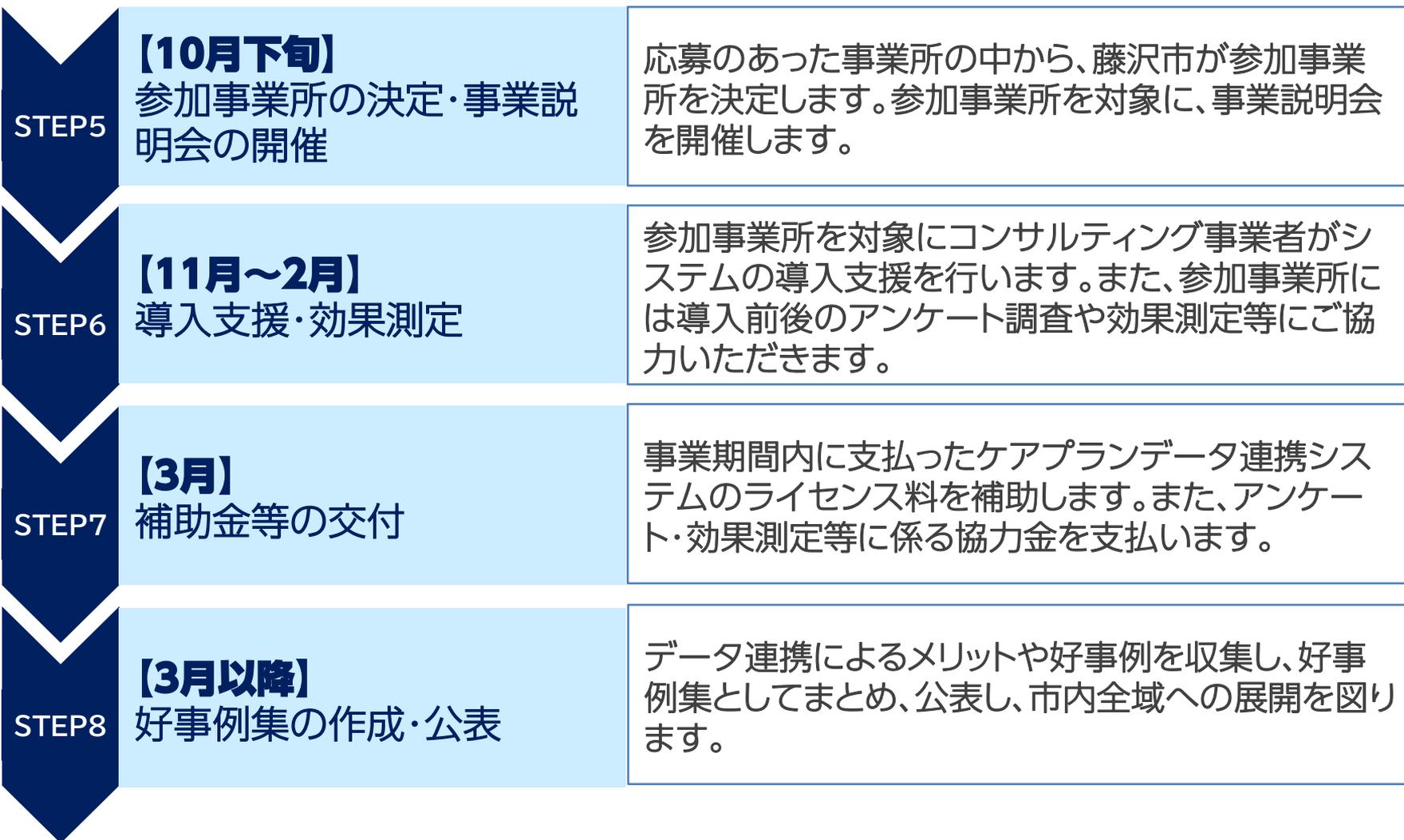
コンサルティング事業者

藤沢市

事業のながれ①



事業のながれ②



コンサルティング事業者による導入支援

- ケアプランデータ連携システム導入に係る問い合わせ対応(電話・メール等)
- システム導入のための業務手順見直しのための支援(介入支援)

ライセンス料の補助・事業参加に係る協力金補助

- ケアプランデータ連携システムライセンス料の補助(システム利用初年度に限る。)
 - 導入に係るヒアリング調査、アンケート調査、効果測定分析等への協力に対する補助
- ※補助金額等の詳細は、今後公表する補助金交付要綱等でお示しします。

以上で「藤沢市ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業」説明会を終了します。
ご清聴ありがとうございました。

